

研究に関する情報公開

<人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針>に基づき、研究の実施について情報を公開します。

★本研究に関するご質問等がありましたら下記の<お問い合わせ窓口>までご連絡ください。

★ご希望があれば、他の研究対象者の方の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することができます。

★試料・情報が当該研究に用いられることについて、研究対象者若しくは研究対象者の代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象といたしませんので、下記の<お問い合わせ窓口>までご連絡ください。その場合でも、研究対象者の方に不利益が生じることはありません。

<研究課題名>

当院における掌蹠膿疱症骨関節炎に対するグセルクマブ治療の探索的観察研究

<研究機関・研究責任者名>

日本大学医学部附属板橋病院 皮膚科 (研究責任者) 井汲 菜摘

<研究期間>

承認日 ~ 令和 5 (西暦 2023) 年 12 月 31 日

<研究の目的と意義>

掌蹠膿疱症性骨関節炎は、皮膚の疾患である掌蹠膿疱症に関節痛や前胸部痛など胸鎖関節炎などの関節脊椎炎を合併する疾患です。当院でグセルクマブ治療を受ける掌蹠膿疱症性骨関節炎の患者さんのその関節症状と皮膚症状の治療効果を検討することを目的に行います。診療記録、検査データ、画像所見などすでに記録された資料をもとに検討を行う研究です。

<利用する試料・情報の項目>

診療記録より、年齢、性別、喫煙歴、合併症、併用薬剤、X線写真、超音波画像、CT・MRI・アイソトープ検査画像、血液検査データ(血算、免疫生化学検査所見 例えば、白血球数、CRP、赤沈、リウマチ因子)、治療の回数、活動性指標スコア(BASDAI、ASDAS、疼痛スコア、皮膚所見 PPPASI)の情報を使用いたします。

<対象となる方>

西暦 2018 年 11 月 1 日～西暦 2023 年 5 月 31 日の期間に皮膚科またはリウマチ・膠原病内科でグセルクマブの治療を 1 年以上受けた掌蹠膿疱症性骨関節炎の方

<研究の方法>

データを集計し、統計解析ソフトを用いて治療の有効性を検討します。

<お問い合わせ窓口>

日本大学医学部附属板橋病院 (東京都板橋区大谷口上町 30-1)

皮膚科 氏名：井汲 菜摘

電話：03-3972-8111 内線：(医局) 2502 (PHS) 8194